

【レインボーブリッジ】(港区台場～江東区有明)

1993年8月に開通となった、芝浦地区と台場地区を結ぶ吊り橋。全長798m(吊り橋本体部分のみ)。ちなみに、レインボーブリッジという名前は一般公募によって決められた愛称で、正式名称は「東京港連絡橋」。

TOKYOシャイン

<http://www.tokyoshigoto.jp>



vol.
10

発行 公益財団法人東京しごと財団／東京しごとセンター・ヤングコーナー
企画制作 パーソルテンプスタッフ株式会社
印刷 タナカ印刷株式会社
発行年月日 平成29年9月22日



輝ける仕事はここにある！

TOKYOシャイン



東京のキラリと光る
中小企業を10社紹介。
就職活動に役立つ情報が
きっと見つかるはず！

ライフ・ワーク・バランスを
大切にしている企業特集

vol. 10

東京には働いてみたい 中小企業がたくさんある！

CONTENTS

- 04 10人の若手社員に質問！中小企業で働く魅力って、何ですか？
- 06 電気設備の専門商社として、大手企業とビジネスを展開 ●株式会社東洋電機商会 (卸・商社)
- 08 あらゆる「粉」にまつわる機器を製造・販売 ●株式会社粉研パウテックス (製造)
- 10 「誠実さ」で信頼を築く工具・工作機械の専門商社 ●橋本商工株式会社 (卸・商社)
- 12 新しいことへの挑戦を続ける快適空間創造メーカー ●ネミー株式会社 (製造)
- 14 黒字・無借金経営を続ける老舗システム開発会社 ●スリーワンシステムズ株式会社 (情報通信)
- 16 アリーナ建設のローコスト化を実現した設計施工会社 ●JSC株式会社 (サービス)
- 18 建築、電気、設備の設計を行う一級建築士事務所 ●株式会社エイ.アンド.エス.システム (サービス)
- 20 外国人・富裕層向けに家事・育児サービスを提供 ●株式会社シェヴ (サービス)
- 22 200年以上にわたり江戸の食文化を発信し続ける ●株式会社駒形どぜう (飲食)
- 24 計測制御の技術に強みを持つソフトウェア開発会社 ●株式会社クレアビジョン (情報通信)
- 26 お父さん、教えて！『ミスマッチを防ぐために考えておくべきことは？』



てるこ



てるお

東京にはたくさんの企業があります。
その多くが日本の産業を支える中小企業で、
一社一社にそれぞれの魅力があります。
しかし、求職者がそれらの企業について詳しく知ることは
なかなか難しいのが現状です。

「TOKYOシャイン」は、20代・30代の若手求職者に
もっと中小企業の魅力を知ってもらうことを目的に創刊されました。
毎号、様々な切り口で、中小企業を紹介していこうと考えています。
今号では、「**ライフ・ワーク・バランスを大切に
している企業**」を10社取り上げ、その魅力に迫りました。

あなたが知らない素晴らしい会社が、
東京にはまだまだたくさんあります。
ぜひ、あなたにぴったりの一社を見つける
手がかりにしてください。

「東京しごとセンター」とは？

一人ひとりの適性や状況を踏まえたきめ細かな就業相談（キャリアカウンセリング）から、就職活動や就職後に役立つ知識・スキルを習得するための各種セミナーや能力開発、求人情報の提供・職業紹介まで、就職に関する一貫したサービスを提供しています。対象は、若年者から高齢者まですべての年齢層の求職者です。なお、34歳以下を対象にした「ヤングコーナー」は施設3階にあります。『ハローワーク飯田橋 U-35』が併設されているので、パソコンでの求人情報検索や、就職相談・職業紹介などのサービスを施設内でご利用いただけます。

【業務時間】

《平日》午前9時～午後8時 《土曜》午前9時～午後5時
※日曜・祝日および年末年始（12/29～1/3）はお休みです

【所在地】

東京都千代田区飯田橋3丁目10番3号 TEL 03-5211-1571

【URL】 <http://www.tokyoshigoto.jp>





★株式会社東洋電機商会
門田 理沙さん
(総務)

卸・商社



★株式会社粉研パウテックス
陳 欣さん
(営業)

製造



★橋本商工株式会社
野口 悠太さん
(営業)

卸・商社



★ネミー株式会社
篠崎 翔さん
(技術)

製造



★スリーワンシステムズ株式会社
小澤 宏昌さん
(エンジニア)

情報通信

10人の若手社員に質問!

中小企業で働く魅力って、何ですか?

第一線で活躍中の10人の皆さんに、「あなたが考える中小企業で働く魅力」を伺いました。
ご覧の通り、答えはみんなバラバラ。
10人いれば10通りの答えがあるように、
中小企業の魅力は一言では語り尽くせません。
ここで登場してくれた先輩たちは、
このあとの企業紹介ページでも
インタビューに答えてくれています。
先輩たちが生き生きと働く様子を、
ぜひチェックしてみてください。



★JSC株式会社
上原 樹さん
(設計)

サービス



★株式会社エイ・アンド・エス・システム
増戸 貴文さん
(設計士)

サービス



★株式会社シェヴァ
田村 メルスイーさん
(ハウスクリーニング)

サービス



★株式会社駒形どぜう
加瀬 康平さん
(接客)

飲食



★株式会社クレアビジョン
齋藤 友也さん
(エンジニア)

情報通信



株式会社東洋電機商会

<http://www.toyods.co.jp>



安心して働けて
プライベートも充実だね



お客様に寄り添う
『提案型営業』が強い

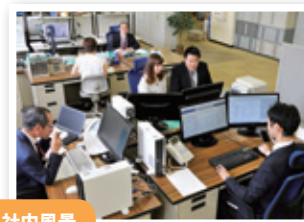
昭和22年創業。長い歴史を持つ東洋電機商会は、電気設備の専門商社だ。配電盤や制御盤、各種ケーブル、電球・LED照明など、発電所・変電所や工場といった場所で使う電気設備全般を取り扱い、一部は自社で企画製造も行う。顧客には東京電力をはじめ、電力会社、鉄道、大手メーカーなど社会に大きな影響を持つ企業が多い。

「当社の取引先は、大手が多いだけでなく、いずれの会社とも長い付き合いを続けていることに特徴があります。その意味で、腰を据えて仕事に取り組める環境といえますね」

そう語るのは、同社代表取締役社長の尾田政彦氏。

「当社は、お客様との深いつながりを活かし、お客様に寄り添う『提案型営業』に強みを持っています」(尾田氏)

近年では、メガソーラー発電や



社内風景



商品



仕事風景

LED照明の普及など、新ビジネスや新商材も追い風になっている同社。今後の展望はどのようなのだろうか。

「電力関係では、新しい火力発電所の建設も予定されており、仕事は増えていくと考えています。当社では世代交代も進み、20代の若手社員が増えました。実力が認められれば年齢に関係なく評価していますので、チャンスはたくさんありますよ」(尾田氏)



自分らしく働けて、
新たな挑戦もできる

総務を担当する門田理沙さんは、入社2年目ながら、仕入管理や経理業務の補助、さらには採用活動の一部まで、幅広い業務を任されている。

「就職にあたって大手企業も考えたのですが、大手よりも中小企業の方が、自分らしさを出して働けると思いました。それに当社の場合、規模は小さく

ても取引先は超のつく大手ばかり。大きな仕事に携われることも魅力でした」(門田さん)

中でも気に入っているのが、「とても明るい」という社風だ。年齢の近い社員もいるうえ、世代を超えた社員間の横のつながりも心地よいそうだ。

「皆さん壁を作らず、困った時には気軽に声を掛けてくださるので助かっています。社員旅行など、全拠点の社員が集まる機会には、普段会えない方ともお話ができ、意外な素顔も発見できてとても楽しいですよ」(門田さん)

最近では簿記の勉強も始めた門田さん。さらに経験を積んで、もっと仕事を任される人材になりたいという。「やる気があれば、いろいろなことにチャレンジさせてもらえます。今まで知らなかったことも学べて、成長を実感でき、とてもやりがいを感じられる職場だと思います」(門田さん)

Corporate DATA

【創業・設立】
創業・1947年5月
設立・1955年5月

【資本金】
3,389万円

【所在地】
◎本社
東京都大田区
平和島6丁目1-1
物流ビル1階 ANW-1

【事業内容】
電気機械器具の製作・販売・修理、電気設備工事材料の卸販売、電気工事の設計・施工、FA関連商品設計販売

【従業員数】
25名
(2017年8月時点)
※世代交代が進み、社員の3分の1が20代で、女性比率も3分の1ほど。活躍している社員のタイプも幅広く、元調理師という経歴を持つ人も。文系出身の社員も多いです。

経営陣に
聞く！

長く安心して働けるように制度を整えています

生活が安定してこそ、仕事にも集中できると当社では考えています。ライフワーク・バランスを考慮して社内制度を整えてきました。年間休日は125日以上。長期休暇も取りやすく、記念日を休暇にするなど調整もできます。さらには福利厚生サービスを活用してレジャー施設をお得に活用できたり、人間ドックが少ない自己負担で受けられたりと、プライベートも仕事も充実したものになるよう、会社としても全面的にバックアップしています。



代表取締役社長
尾田 政彦氏



株式会社粉研パウテックス

<https://www.funken.jp>



日本の産業を支える会社！



日本のあらゆる産業を支える老舗企業

創業57期目となる株式会社粉研パウテックス。同社は、化学、窯業、医薬、食品、環境、土木など多くの業種で扱われる『粉』について、計量、混ぜる、こねる、溶かすといった工程の機械を製造販売している。受注先の業種は多様で、機械は都度オーダーメイドで受注するビジネスモデルだ。代表取締役社長である岩子真

由美氏が創業時を語る。

「創業者は小麦粉に添加物を加える供給機開発から始め、様々なオリジナル機器を発明しました。製麺の機器開発で紫綬褒章を受賞しており、それらが会社の基礎となっているのです」

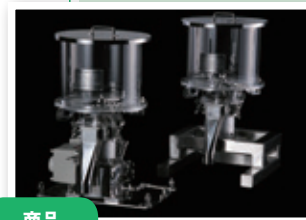
小麦粉をはじめとした食品から始まり、石油化学、化学、環境といった分野の機械を開発し、粉体に関わる製造業の根幹を支えてきた同社。

「高精度機器として、高い評価を頂い

社内風景



仕事風景



商品

ています。一般的な認知度は低いのですが、多くの企業からご支持を頂き、海外進出もしています」(岩子氏)

技術の難易度が高いこともあり、同社のような粉体を扱う会社は少ない。「技術的に必要な専門知識は入社後に身に付けることになります」と岩子社長。一方で営業職では前向きな人材を採用し、世界に向けたビジネスにも力を入れていく。



産休や育休を取って、元の仕事で働ける

中国の大学で日本語を専攻し、卒業後の2007年に日本へ留学した陳欣さん。大学院で学んだ後、13年に同社に入社した。

「通訳や書類翻訳などの仕事をしたいと考え、中国に合併会社がある粉研パウテックスへの入社を希望しました。現在は主に営業事務として売上や

請求書の作成など、営業職のサポートを行っています。翻訳や、合併会社の取締役会などの通訳といった中国語を使った仕事も多いですし、いろいろと任される社風なので、働いていて楽しいですね」(陳さん)

順調にキャリアを積んだ陳さん。入社後に結婚し、2年前には出産も経験。産休、育休を取得し、約1年後に職場復帰している。

「産休や育休といった制度が形骸化している会社が多いということを知りますが、うちの会社はそういう点がとてもしっかりしています。有休もとりたい時に申請可能です。仕事だけでなく、家族やプライベートのことを大切にできます」(陳さん)

制度があり、かつ負い目なく利用できることはとても重要だ。

「今後も、会社にとって頼りになる人材になれるよう頑張ります」(陳さん)

Corporate DATA

【創業・設立】

創業・1948年3月
設立・1961年4月

【資本金】

1億円

【所在地】

◎本社
東京都品川区
西五反田7-22-17
TOCビル1021

【事業内容】

粉体用機器の製造・販売

【従業員数】

90名

(2017年8月時点)

※本社、研究室は東京に、工場は新潟県六日町にあります。本社と工場をネットで結んでテレビ会議を行ったりもしています。和気あいあいとした雰囲気、自由闊達に意見交換が行われています。

経営陣に聞く！

社会経験を活かし、人生を楽しんでほしい

法律が変わると、即座に就業規則に反映させています。産休、育休、介護休暇、また時間休の制度も採用。日頃から、会社＝人生になってしまう生き方はしてほしくないと考えています。社員には会社での出逢いや学びを生かして、人生そのものを豊かにしてほしいですね。その他、節目の社員旅行や、長期休暇前のパーベキューなどの企画も充実させています。また、社員が駅伝やスキー、バスケットなどのチームを作った際は、要望があれば会社の予算でゼッケンを作ったりしています。



代表取締役
岩子 真由美氏



橋本商工株式会社

<http://www.hashimoto-shoko.co.jp>



誠実さが信用に
つながっているのね



誰もが知っている 大企業もお客様

様々なモノを製造するメーカーも、工作機械や工具がなければモノづくりはできない。橋本商工株式会社は、これら工作機械や工具の販売を通じて、日本のモノづくりを支えてきた老舗の専門商社だ。「創業から85年、エネルギー分野や自動車、造船、建設機械など、約2000社のお客様へ切削工具やマニシングセ

ンターといった工作機械を納めてきました」(代表取締役・橋本豊重氏)

ひと口に工具、機械といっても、加工する金属や加工方法、精度などによって、必要となる機械工具は異なる。「そこで、工具・工作機械メーカーと連携してお客様のニーズをくみ取り、最適な機械工具をお届けしています」(橋本氏)

東京を中心に関東、東海地区に営業所を展開し、多くのお客様から信頼を



社内風景



同僚社員



社内イベント

得ている同社。その原動力が、「誠実さ」だと橋本氏は続ける。

「誠実は会社の理念であり、創業以来、大切にしてきた当社の魂のようなもの。これに真剣であること、責任と熱意をもってお客様の役に立ちとうとすることを心掛けてきました」

だからこそ、お客様と何十年という付き合いができるのだろう。「誠実さを基本に、自分の(意)欲を実現するため、正しい手続きで努力できる人を求めています」(橋本氏)



失敗は、信頼を 構築するチャンス

日々、担当するお客様のもとを回っている営業の野口悠太さん。

「既存のお客様に、困っていることはないか、追加注文がないかなどをうかがい、取引のある工具メーカーから新商品が発売された時は、その提案をし

ています。また、時間をやりくりして、新規でお客様を開拓するのもミッションです」

今年入社3年目を迎え、順調に成長している野口さんだが、「いろいろ失敗もしています」と言う。

「私の不注意で注文処理をミスしてお客様にご迷惑をかけたことがあります。正直、もうダメだ、と。でも逃げ出さず、きちんと謝罪したうえで、何かできることはないか、毎日通い続けました。お客様の方も根負けしたのかもしれませんが、以前よりも注文してくださるようになり、今では担当当初の4倍の取引に発展しています」(野口さん)

そのお客様から「他社から営業されるけど、絶対、橋本商工さんに変えないから」と言われたとか。

「お客様との結びつきを感じられるのが、一番の面白さです」(野口さん)

Corporate DATA

【創業・設立】

創業・1932年5月
設立・1962年5月

【資本金】

2,400万円

【所在地】

◎本社
東京都大田区
南蒲田2-28-1

【事業内容】

工作機械、工具、産業機器等の販売

【従業員数】

76名

(2017年7月末時点)

※社内レクリエーションを行うなど、社員同士の交流につながるイベントが充実。先輩にも質問しやすい雰囲気があります。

経営陣に 聞く！

公私の充実が、活気や良い仕事につながる

誠実さは、全てのステークホルダーに対してのものであり、その中には社員も含まれます。基本的な考え方は、「仕事もプライベートも充実させてほしい」というもの。有休も、できるだけ楽しい時間を過ごすために使ってもらいたい。仕事に関しても、iPadを支給して業務の効率化を図るなど残業時間の抑制につなげており、月平均残業時間も10時間ほどです。公私のメリハリがイキイキ働くことにつながり、会社に活気を生みださと思っています。



代表取締役社長
橋本 豊重氏



ネミー株式会社

<http://www.nemy.co.jp>



何をしようかなー！
定時で帰って



快適な社会の実現に 貢献したい

空調機器を設置するための架台メーカーとして創業したネミー株式会社。住環境における様々な負荷を取り除こうと、空調機器の防振・防音・防雪対策などの付加価値機能サービスの開発、製品化も進めてきた。

さらに2000年頃からは、太陽光発電システムへの関心の高まりをいち早く察知し、先駆者として様々な取り組

みを進めている。

「設置の際の架台づくりはもちろん、太陽光発電のための最適な設置環境を提供する『システムインテグレーター』として、太陽光発電システムの企画・製造・販売を一手に担っています。海外では当たり前だった事業を、国内でいち早く導入したのです」(代表取締役社長・根上幸久氏)

創業以来、快適空間の創造にこだわってきた同社。地球環境への配慮と



仕事風景

ともに、安心して暮らせる未来づくりを目指し、今までにない商品を生み出すことに注力している。

「新しいことに挑戦すれば、何よりお客様のためになるんだという思いが、原動力になっています」(根上氏)

今後はグローバル人材の採用にも力を入れ、海外事業の拡大も目指す。「日本の未来を支える若い人たちに、挑戦する楽しさを感じてもらえる会社にしていきたいですね」(根上氏)



暖かさにあふれた 過ごしやすい職場

人の役に立つ仕事がしたいと考えていた篠崎翔さん。就活中に知ったネミーは、まさに“縁の下の力持ち”といえる存在で、興味を持った。

「入社決め手は社員の方々の暖かさです。いろいろな会社を見ましたが、ここが一番過ごしやすくと感じまし

社内風景



た」(篠崎さん)

現在はCADを使って室外機向けの防雪用架台の設計を担当している。

「最初は営業志望でしたが、ジョブローテーション制度でいろいろな仕事を体験させてもらう中で、設計に興味を持ち志望しました」(篠崎さん)

まずは注文に合わせて制作図を作成し、それに沿った設計を進めていく。取り付ける機種によって様々な制限があるため、その都度、対処方法を考えてはいけない。

「少しの誤差もないように正確に進めることを心掛けています。商品が実際に製造されて形になった時が、何より嬉しい瞬間です」(篠崎さん)

仕事の後は同僚と飲みに行ったり、自宅でゆっくりするなど、仕事以外の時間も楽しめていると笑顔で話す。

「プライベートと仕事を両立したい人にはぴったりの職場です」(篠崎さん)



商品

【創業・設立】
創業・1967年7月
設立・1967年7月

【資本金】
2,000万円

【所在地】
◎本社
東京都目黒区
大橋2-24-3
中村ビル7階

【事業内容】
空調・産業機器架台、
防振・防音・防雪製品、
太陽電機モジュール架台、
太陽光発電システムの企画・製造・販売

【従業員数】
70名
(2017年8月末時点)
※20代・30代の社員が多く、
平均年齢は37歳。
社員の約8割が中途入社で、
男女比は7:3となっています。
全社員が「さん」付けで呼び合う、
フラットな社風です。

経営陣に 聞く！

助け合いの雰囲気があり休暇が取得しやすい

当社の定時は8時から17時。朝は少し早いですが、通勤ラッシュを避けられるため気持ちよく仕事を開始できます。また、多くの社員は定時で仕事を終えて、趣味や習い事を楽しむなど、プライベートも充実させています。産育休を取得する社員も多く、しかもそのほとんどが職場復帰するなど、男女問わず長年働く社員が多いのもうちの特徴かもしれません。人間関係が良く、助け合いの雰囲気があるため、有給休暇などもとりやすいんです。



代表取締役社長
根上 幸久氏





スリーワンシステムズ株式会社

<http://www.tos.co.jp>



楽しく身に付きそう
ITの知識も英語も



1980年代から積極的に海外進出

1983年当時、世界シェア1位だった海外製大型データベースの専門技術者集団として設立されたスリーワンシステムズ株式会社。社員数十名と小規模ながら、積極的に海外展開を進めてきた。1986年に米国と豪、90年には欧州に現地法人を設立。日系企業の海外進出をシステム開発の面から後押ししてきたのだ。

現在では、国内外での実績をベースに、WEBアプリケーションや業務システム、ECサイト構築などのシステム開発・保守を行うほか、海外ソフトウェア販売も手掛けている。「システム開発をお手伝いしているお客様の多くが、一部上場の大手企業です。ソフトウェア販売も、多くの鉄道会社で採用されている『NetOp Remote Control』をはじめ、誰もが知っている多数の企業で採用されて



社内風景



同僚社員



社内イベント

います」(代表取締役・坂本 仁氏)
同社の経営がどれほど安定しているかは、設立以来34年間、黒字・無借金経営を継続していることからもうかがえる。
さらに今後は、この経営基盤を活かして、「統計解析手法を用いたデータ分析の分野にも進出していく予定」という。IT分野でトレンドの一つとなっているビッグデータ解析を事業に取り込むことで、さらなる飛躍に結びつけようというわけだ。



幅広いIT知識を身に付けられる環境

IT系に興味があった小澤宏昌さんは、2016年4月に新卒で入社。現在は主に、ITソリューション部で海外ソフトウェアの販売サポートを担当している。「お客様からの技術的な問い合わせ対

応や技術資料の作成、バージョンアップした時や新製品を扱う際の動作環境確認などを行っています。経済学部出身の私には、いずれも未知の世界ですが、大変さよりも面白味の方が大きいですね」(小澤さん)
いずれの業務もソフトウェアのことだけ知っていればいいわけではない。ソフトを乗せるインフラの知識も必要だし、セキュリティのことも分かっていなければならない。そのため、「ゼネラリスト的にITの知識が身に付く」から面白いのだという。「海外製品なので、開発元とのやりとりは英語。その面でもだいたい鍛えられました。当社は、経営基盤も安定しているし、残業も少ないなど、福利厚生もしっかりしているので、こういった環境下で自分を成長させていきたいと考えている人にはぴったりだと思います」(小澤さん)

Corporate DATA

【創業・設立】

創業・1983年3月
設立・1983年3月

【資本金】

1,500万円

【所在地】

◎本社
東京都中央区
日本橋大伝馬町3-2
Daiwa小伝馬町ビル

【事業内容】

システムの開発・保守、
インフラ構築運用、ソフトウェア販売

【従業員数】

45名
(2017年7月末時点)
※20代、30代、40代が3分の1ずつ。若手も臆することなく意見できる雰囲気は、社員会主催の旅行やイベントなどを通じて育まれています。

経営陣に聞く！

人生を豊かにするための努力を惜しまない

人生において、何が一番重要か？ その答えは、仕事ではないはずです。家族か、自分自身か、夢か。いずれにしても仕事はもっとも大切な何かに付随するもので、「人生が充実しているから仕事も一生懸命やれる」のだと思います。会社の制度として在宅勤務や個人の事情に合わせた雇用形態などありますが、大切なのは本人の意志。人として成長し自身の人生を豊かにすることに前向きで、そのための努力を惜しまない人。そんな方をお待ちしています。



代表取締役
坂本 仁氏



JSC 株式会社

<http://www.japansc.com>



働きながら学べるって
最高じゃないかー！



新工法を開発！ 将来的に施設運営も

創業以来、建築構造設計を軸に耐震診断などの事業を進めてきたJSC株式会社。近年新たな事業として力を入れているのがLCアリーナの設計施工だ。シンプルな構造でコストを抑え、恒久的な使用可能を実現した。

「LCとはローコストの略で、通常ですと50億円から100億円必要になるアリーナ施設をローコストで作ります。

アリーナ設備の老朽化、不足が言われる中で、ニーズが高まっています」

そう語るのは取締役執行役員の井口基史氏。一般的なアリーナの建設に比べて、同社では10数億円で設計施工を行っている。現在、設計および建設中のアリーナは、プロバスケットボール男子「Bリーグ」の試合や、音楽などのエンタメ利用を前提とした作りになっているそうだ。



仕事風景

「都内のVRアミューズメントの建物も弊社が同じ工法で手掛けました。どうすればコストを下げられるか、設計段階から施工日数など逆算し、トータルで考えていきます」(井口氏)

設計施工にとどまらず、将来的には施設の運営まで目指すという同社。若手社員に期待するものは？

「たくさんの情報を吸収し、ニーズを把握して、設計施工を進化させてほしい。今後受注が増加する中で、若手社員の力が不可欠です」(井口氏)



短いサイクルの設計施工で 若手社員も活躍中

LCアリーナの特徴はシンプルなデザインと短い工期。短期間で多くの建物を経験できるため、若手社員の成長スピードも早くなっている。大学院を卒業後、2017年4月に新卒入社した上原樹さんは、構造設計の部署に配属

社内風景



された。

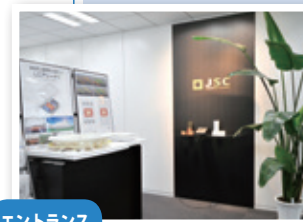
「大学院で構造設計を学びました。もともとは意匠設計に興味があったのですが、設計を学ぶうちに構造設計が好きになりました」(上原さん)

入社後はマナー研修などを経た後は、先輩の指導のもと、現在の部署で経験を積んでいる。

「先輩が構造設計で計算した数値をCADで図面に起こす作業を担当しています。学校では理論を学びましたが、実務は実際に建築するので、施工上のルールや基準など学びがたくさんあります」(上原さん)

実際に現場に足を運び、状況確認やスタッフとの連携を取ることもある。「構造の設計者を目指しているの、いろんな部署と連携しながら成長していきたいです。将来は、自分が手掛けた建物でスポーツやライブを観戦したいですね」(上原さん)

エントランス



Corporate DATA

【創業・設立】

創業・1989年1月
設立・1989年1月

【資本金】

1億2,270万円

【所在地】

◎本社
東京都渋谷区
道玄坂1-10-5
渋谷プレイス10階

【事業内容】

建築構造設計、建設コンサル、人材開発、建設業など

【従業員数】

120名
(2017年8月時点)
※若手が活躍できる社風が根付いています。設計の仕事は現場で仕事に従事している人たちとの連携が不可欠。コミュニケーション力を養うことに力を入れています。

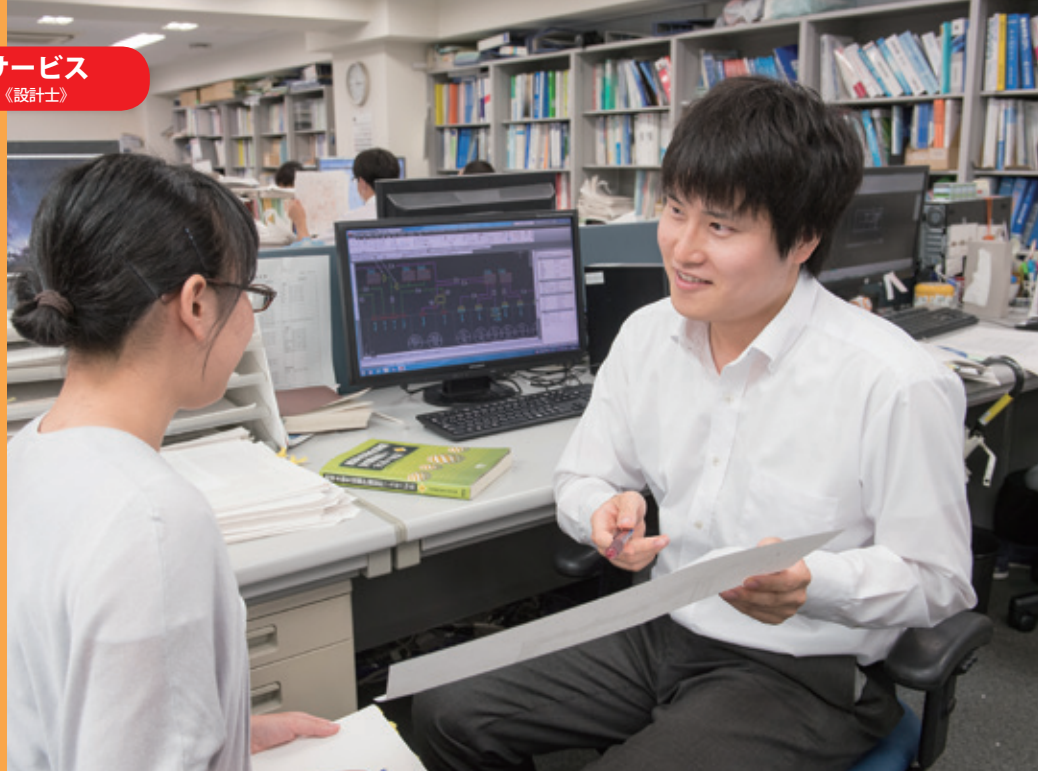
経営陣に 聞く！

自身のライフプランに可能性を追い求める人をサポート

「学び」は人生を左右します。オンラインを使った資格取得学習、大学進学のための奨学金制度など、教育制度を充実させています。過去には、総務部の女性が「設計に携わりたい」と転職した後、休職して夜間大学で建築を学んだケースも。現在、彼女は学校に通いながら当社のアルバイトとして設計模型などを作っていますが、いずれ復職してくれることを願っています。チャレンジしたい社員には積極的にサポートを行うなど、学ぶ意欲のある社員を応援しています。



取締役執行役員
名古屋支店長 兼 広報部長
井口 基史氏



株式会社エイ.アンド.エス.システム

<http://www.a-ss.co.jp>



働ける環境ね！
メリハリを持って



ビッグプロジェクトの 数々に参加！

株式会社エイ.アンド.エス.システムは設備設計事務所として事業をスタートさせ、現在は建築設計全般と、これに関わるエンジニアリングサービスを展開している。

自社でオフィスビルや福祉施設、アミューズメント施設などを企画・設計するほか、数々のビッグプロジェクトに参画し力を発揮している。

「エンジニアリング部門では、大手ゼネコンの設計部や一流の設計事務所に約70名の社員が常駐しています。千人規模の技術者が関わるような大きなプロジェクトにも参加し、各社の技術者と力を合わせて完成を目指しています」

そう語るのは副社長の風間誠さん。設計事務所とエンジニアリングを両立させる企業は、業界においてもなかなかないという。



エントランス

仕事風景



実績



図面製作だけでなく、 折衝能力も必要に

同社では入社後に2週間程度のビジネスマナー研修を行っている。設計部署の場合、研修後は建築、電気、空調と分かれ、先輩社員の指導のもと仕事を覚えていくという。

入社5年目の増戸貴文さんは、高専出身で、在学中にCADソフトを使い部品の設計を行った経験を持つ。設計した図面を元に部品を加工する工程を学び、設計の面白さ・奥深さに惹かれたという。

「現在の仕事は電気設備の設計です。主にマンションの照明、コンセントなどの配線や設置を行います。それ以外にも、倉庫や病院など、いろいろな物件の設計を任されています」(増戸さん)

設計するのは新築物件の他、改修、増築など様々なケースがある。

「建物は電気設備の基準に則って設計を行います、その範囲内でお客様の要望に応えることが重要です。例えば大型サーバーを新たに入れる際、既存の電力設備で対応が可能か？費用はいくらか？お客様のご希望はどうか？…その都度違う対応を求められ、メーカーやお客様と相談しながら進めていくのです」(増戸さん)

上ってきた要望と法律上の問題をすり合わせ、無事に着地させるのが増戸さんのミッション。折衝能力も求められる、重要な役割だ。「仕事以外の時間も充実させられる制度が導入され、メリハリを持ちながら仕事に打ち込めています。休日は車でプチ旅行するのが好きで、白川郷など、都会にない風景を見に行くことで、リフレッシュしています」(増戸さん)

Corporate DATA

【創業・設立】
創業・1992年3月
設立・1992年3月

【資本金】
4,000万円

【所在地】
◎本社
東京都千代田区
飯田橋3-11-13
フォーキャスト
飯田橋10F

【事業内容】
設計コンサルタント事業、
エンジニアリングサービス事業など

【従業員数】
130名
(2017年8月時点)
※6年前から新卒採用を開始。若手社員が多く活躍し、平均年齢は約32歳前後、設計業界では珍しく、3割が女性です。中途採用では未経験でも可。CADシステムなどイチから学び、スキルを身に付けることができます。

経営陣に 聞く！

ワーク・ライフ・バランスを大切にします！

「いいものを創るためには徹夜もいとわない」という建築に魅了された人たちが集う業界なので、良くも悪くも様々な慣習があります。しかし、当社は設立した当時から、ここで働く社員の視点に立った企業創りをしてきました。当時はあまり例のなかった給与基準の構築や教育制度の確立、女性技術者の積極的な採用、福利厚生の充実。最近ではワーク・ライフ・バランスの充実を図るシステムを導入し、社員にはリフレッシュしながら仕事に取り組んでもらっています。



取締役副社長
風間 誠氏

サービス
《ハウスクリーニング》

外国人・富裕層向けに家事・育児サービスを提供



株式会社シェヴ

<http://www.chezvous.co.jp>



白シャツでお掃除！
これぞプロだね



家事・育児を ワンストップで

外国人や富裕層を対象にハウスキーピング、ベビーシットング、ハウスクリーニングなどのサービスを提供している株式会社シェヴ。そのサービスの質は高く評価されている。「家事・育児からハウスクリーニングまでワンストップで対応。しかも、コーディネーターがお客様の事情や要望を聞いた上で、最適なサービスの組み合

わせを提案するなど、それぞれのご家庭に合ったサービスをカスタマイズして提供しています」(代表取締役・柳基善氏)

だからこそ、都内をはじめ東京、神奈川の高級住宅地域を中心に、年間約1000世帯、月間3万件以上のサービス提供実績を築けるのだ。

こう聞くと敷居が高そうに感じるだろうが、「心配ない」と柳氏は語る。

「教育・研修には非常に力を入れてい

同僚社員



ます。また、一つひとつの仕事にこだわりを持ち、プライドと技術、ホスピタリティを兼ね備えた先輩がいるので、学ぶ気持ちさえあればいくらかでも成長できます。これまでも何人もが未経験からプロへと成長していきました。必要なのは、成長意欲の高さ、そして誰かの世話をするのが好きなことです」(柳氏)



技を磨くほど お客様が笑顔に

田村メルシーさんは、自身も小さな子供がいるため、時間の融通がきく仕事を求めてシェヴに入社した。「友人からハウスキーピングなら勤務時間を自分で調整できると聞いたんです。シェヴは、その通りでした」

しかし、3年間ハウスキーピングの経験を積んだ後、「もっと成長したい」と考えてハウスクリーニングチームへ

社内風景



仕事風景



の異動を申し出たという。「ヘルプとして手伝った時、あらゆる汚れを落とすプロの技術に驚きました。しかも、白や淡いブルーのシャツにスラックスといった服装で掃除しているのに、ほぼ服は汚れないんです。『私もこの技を学んで、もっとできることを増やしたい』と強く思いました」(田村さん)

ハウスクリーニングは、チームで働くので、見習うべき先輩がそばにいる点も安心できると続ける。「わからないことがあれば、すぐに質問できます。技術だけでなく、お客様を前にした時の言葉遣いや所作を学ぶことも。何より、技術を磨いていくと、お客様に喜んでいただける機会がどんどん増えていくんです。ひと仕事を終えた時、笑顔が広がるお客様を見ると、この仕事を選んで良かったと思えます」(田村さん)

Corporate DATA

【創業・設立】
創業・2004年7月
設立・2004年1月

【資本金】
4,350万円

【所在地】
◎本社
東京都渋谷区
渋谷4-3-6 3階

【事業内容】
家事・保育サービス業、
人材紹介業、スクール
事業

【従業員数】

15名
(2017年8月末時点)
※社員は15名ですが、
全従業員を合わせると
250名になります。平均
年齢は約35歳で女性が
多く、上下関係などを
気にせずに意見を言い
合える、明るい職場
です。

経営陣に 聞く！

無理なく、自分のペースで働いてください

日本に住む外国人女性が活躍できる場をつくろうと始めた会社です。そのため、ライフ・ワーク・バランスのとれた職場環境の整備には積極的です。産休・育休の取得率はほぼ100%ですし、育休を取得した男性社員もいます。正社員には、自分で出勤時間を決められる早朝勤務制度や、子供が急に熱を出した時などに、有給休暇とは別に1時間単位で休みを取得できる制度も用意。無理なく自分のペースで働ける会社を目指し、いろいろなことに取り組んでいます。



代表取締役
柳基善氏



株式会社駒形どぜう

<http://www.dozeu.com>



老舗の味わい！
また食べにこよーっと



細かく丁寧な仕事を 積み重ねていく

217年の歴史を持つどじょう料理の専門店「駒形どぜう」。江戸情緒を感じさせる本店の佇まいと相まって、その味わいは絶品至極。昔からの常連客はもちろんのこと、海外からの観光客も大勢が訪れる。「うちはどじょう鍋を商っていますけれども、主役はお客様であると考えています。お客様に物語を感じていただ

くために、商品、そして接客があるんだということを社員にも話すんです」そう語るのは代表取締役社長の渡辺隆史氏。初代から『助七』の名を引き継ぐ、七代目としての矜持だ。「鍋に使う炭は揃えて切り分け、いい炭をおこす。ネギを綺麗な部分だけ選んで小口に切る。そんな細かい仕事もあります。そういった見えにくい部分の積み重ねから、丁寧に仕事をすることで、お客様にご愛顧をいただけるの



店舗外観



商品



仕事風景

だと思います。これからも、日本の貴重な食文化を世界中に広めていきたいと考えています」(渡辺氏)



店の顔として お客様に愛される

墨田区出身の加瀬康平さんは、幼い頃から浅草界隈に慣れ親しみ、駒形どぜうのお店にも何度も訪れていた。大学院で食用油の研究をし、飲食業界を志望。就活時に一社目に応募したのが駒形どぜうで、新卒入社して今年で3年目となる。「どじょうを使った料理なので、若い世代にはあまり知られていないかもしれませんが、だからこそ、これからの伸びしろがあると思い、志望しました」(加瀬さん)

入社後は厨房での調理業務で料理の知識を学びながら、接客や下足番を担当している。下足番はお客様をお迎え

し、履物を預かる大事な仕事。最もお客様とコミュニケーションを取る、いわば駒形どぜうの「顔」だ。「217年続いているので、常連さんがかなり多くいらっしゃいます。中には、90歳をこえたひいおじいさんからひ孫さんまで、四世代そろっていらっしゃるお客様もいるんです。常連さんによってはお席が決まっている方もいらっしゃるなので、お好みなどを全て把握するようにしています」(加瀬さん)

現在は下足番の責任者に。お客様に可愛がってもらえることが仕事の喜びになっていると笑顔で話す。「お客様の中には自分が入社した頃にご結婚されて、お子さんが生まれた方もいます。先日いらっしゃった時には、こちらからお祝いの品をお出ししたのですが、とても喜んでいただけました。お客様の人生の節目に関われることも嬉しいですね」(加瀬さん)

Corporate DATA

【創業・設立】
創業・1801年
設立・2006年2月

【資本金】
1,000万円

【所在地】
◎本社
東京都台東区
駒形1-3-14
◎本店
東京都台東区
駒形1-7-12

【事業内容】
どぜう料理店、日本料理店、居酒屋など飲食店の運営

【従業員数】
95名
(2017年8月時点)
※200年を超える老舗ながら、若手人材も積極採用。平均年齢は約30歳で、6:4で男性社員が少し多いです。社員同士で休日に遊びに行くなど、社員同士の距離が近いです。

経営陣に 聞く！

社員発の「観劇」「社員旅行」を会社がサポート

若手社員には、人に対する親和性を求めています。「人を喜ばせたい」「感動させたい」という気持ちを持つ人です。お客様を主役としてどんなドラマを描けるか。その感性を養うために補助金を出しているのが、社員たちは歌舞伎やミュージカルなどを観に行ったりしているようです。また、毎年正月には希望者を募って新春歌舞伎を観劇しています。10月に行われる社員旅行も、若手社員から自主的に計画が上がっているのが、皆で楽しみにしているんです。



代表取締役
渡辺 隆史氏



株式会社クレアビジョン

<http://clairvision.co.jp>



在宅勤務も
できるのかー!!



定年制度をなくし 生涯活躍できる会社に

代表取締役を務める小川潤氏は、もともと中堅のソフトハウスに勤務していた。キャリアを重ね、役職に就くが『自分たちがやりたいことがぼやけてきた。それならば思い切って独立しよう』と考えたことを機に、志を同じくする仲間が集い、資本金を出資しクレアビジョンが設立された。同社の事業は、工場のプラント制御、電子機器

の制御など、「計測制御」を目的としたソフトウェア開発が中心だ。

IT業は専門知識が不可欠に思えるが、採用時には文系・理系、プログラミング経験などを一切問わないという。「現在の社員数は31名ですが、約半数は新卒で、全くの未経験から育ってきています」(小川氏)

若手社員に求めるものについては、「コミュニケーション能力」と語る。「お客様の要望を聞き、提案するといっ



社内風景

仕事風景



社内イベント

たコンサルティング的な役割もあるので、柔軟に対応できれば仕事の範囲を広げていきますよ」(小川氏)

一人ひとりの力を大切にしたいと話す小川氏。その思いは、在宅勤務制度や定年なしといった制度面にも明確に表れている。

「会社ではお世話になっているお客様とずっとビジネスをしたいという想いから、定年制度を設けていません。働くことに前向きであれば、何かを犠牲にすることなく、生涯、活躍できる会社を目指しています」(小川氏)

であるということも認識しました。またクレアビジョンでは「計測制御」をメインに太陽光発電など、環境の制御系も手掛けており、大学院での研究に通ずるものがありました」(齋藤さん)

説明会では、社員間の風通しの良さを感じ、入社を希望した。

「入社後は研修でC言語をイチから学びました。その後、現場に配属されてから、他に必要な言語を少しずつ習得しました。業務を通じて新たな情報を得るたびに、お客様に提案できることが増えていく。日々、成長を実感できています」(齋藤さん)

繁忙期以外はほとんどの社員が残業せずに退社するため、齋藤さんも仕事後の時間を自由に使っている。

「社会人バレーボールチームに所属していて、平日練習にも参加できます。プライベートの充実が、仕事にもいい影響を与えていますね」(齋藤さん)



未知のIT業界へ 未経験からのスタート

齋藤友也さんは、2016年4月に大学院卒で入社。大学院では大気中の化学物質の成分を研究していたので、IT業界は未知の世界だったという。「就職活動をするうち、ITは基幹産業

経営陣に 聞く!

ライフプランの変化に合わせて働き方を選べる

当社では定年制を設けていません。また、長い人生、ライフスタイルの変化は当然訪れるでしょうから、子育てや親の介護などでも辞めなくて良い仕組み作りとして、「在宅勤務制度」も用意しています。子育てしながら週3日間は自宅勤務したり、家業の果樹園を継ぎながら当社の仕事もしている社員がいます。ライフスタイルが変わっても、得たスキルや経験をしっかり生かして働ける会社を目指しており、それは社員にとっても会社にとってもメリットがあると考えています。



代表取締役
小川 潤氏

Corporate DATA

【創業・設立】
創業・2008年3月
設立・2008年3月

【資本金】
5,000万円

【所在地】
◎本社
東京都板橋区
板橋1-42-13
大佳板橋ビル7F・8F

【事業内容】
ソフトウェア及びコンピュータシステムの受託開発・設計・保守管理事業、コンピュータシステム製品の製造・販売事業など

【従業員数】
31名
(2017年8月時点)
※2カ月程度の研修を行っているため、技術や経験を問わず積極採用しています。現場では先輩社員のもとで仕事に従事できます。

てるお・てるこの
お父さん、
教えて!



ミスマッチを 防ぐために 考えておくべきことは?

POINT ① 企業の情報をよく調べること!

入 社後に「こんなはずじゃなかった」となる場合のほとんどが、事前の情報不足が原因なんだ。仕事内容はもちろん、社長の考え方や経営理念、職場の環境や社風、働いている人にはどんな人がいるかなどは、事前によく調べておこう! さらに忘れてはいけないのが、自分の中で何が最も大事なのか、優先順位を考えておくこと。「仕事内容」なのか、「一緒に働く人」なのか、「成長できる機会」なのか、それ以外なのか。「どうしても譲れないもの」についてよく考えておき、調べた企業情報としっかり照らし合わせる事が大事だね。もしうまく整理できなかつたり、情報収集で困ったことがあれば、企業情報コーナーで質問したり、ヤングコーナーのキャリアアドバイザーに相談してみるといいよ!



最初に優先順位を考えておけば、
企業を絞り込む際にも役立ちそうね!

どんな
キャリアを
積みたいのかも
しっかり
考えたいね!



POINT ② 働く目的をよく考えておこう

社 員になって働くということは、アルバイトをするのとは大きく違うもの。まず、任される仕事内容の幅が広がるよね。より責任をとる重要な仕事を任される機会が増えるし、自分で考えて、自分の裁量で進められる場面も多くなるはず。「やりがい」を感じる瞬間が増えれば、仕事にも前向きに取り組めるよね。だからこそ、「仕事に何を求めて、何を得たいのか」についてよく考えておくこと。そして、それを実現できる会社かどうかをしっかりと見定めることが大事なんだ。「働く目的」が明確になっていると、壁にぶつかったときでも乗り越えられるし、成長を実感できる機会が多ければ、仕事に対するモチベーションも上がりやすいはずだよ!

「目的」といったって、
そんなに大それたことじゃなくてOK!



せっかく選んだ仕事でミスマッチが起こると、「辞めたい」という気持ちになって仕事が頑張れないよね。そうならないために就活中からできることがいろいろとあるんだ。今回も、2人のお父さん「てるぞう」がみんなにアドバイスをするよ。



てるおと
てるこのことを、
もっと知りたい
あなたは
ぜひチェック!



POINT ③

前向きな仕事探しを心掛けてみて!

も し「社会人になること」に漠然とした不安があるなら、1つ考えてみてほしいことがあるんだ。それは「社会人に求められること」が何かということ。人それぞれいろいろな考えがあるだろうけど、私は「責任感」や「主体性」だと思っているよ。責任を持って働くことは、その仕事とじっくり向き合うこと。主体的に取り組むということは、自分からチャレンジして新しい知識や経験を得ていくことにつながるよね。つまり、仕事をどうやって楽しいものにしていくかを考えられることが、社会人になるということなんじゃないかな。そうやって前向きに考えていけば、社会人として働くことは楽しみがいっぱいということに気付けるし、前向きに仕事探しができるはずだよ。

「仕事が好きと人生が楽しい」って
誰かが言っていたわねー



『てるお』&『てるこ』のQ&Aコーナー

[Q1]

いろいろな企業を見てきて、
驚いた福利厚生があったら教えて!
福利厚生に対する考え方は、ライフ・ワーク・バランスにもつながる、企業の特徴が出やすい部分の1つだよ。

「朝食が支給されたり、社食が無料で食べられる会社には驚いたなあ。社員の健康を気遣うやさしい会社だね」(てるお)
「会社が持つ保養所を気軽に利用できる制度は嬉しいわね。休日の過ごし方が充実して、仕事も頑張れそう!」(てるこ)
これはほんの一例。いろいろな企業の取り組みについてぜひ情報収集してみてくださいね!

[Q2]

てるぞうお父さんって
どんな人なの?

前号から登場した2人のお父さん、てるぞう。中小企業の人事部で働いていることは紹介したよね。

「仕事が多忙に忙しくても、家族のことを第一に考えてくれる優しいお父さん。よく宿題を手伝ってもらったなあ〜」(てるお)

「読書が好きで、もの知り。私たちがいろいろなおことに興味を持つのは、お父さんの影響かもしれないわね」(てるこ)

てるぞうについて知りたいことがあったら、ヤングコーナーにある2人のお家に質問を送ってね!